



## 第5回東京地本座談会で 「JR東日本の構造改革」に 立ち向かっていくことを確認！

座談会では、2021年6月21日に開催された第40回本部大会の報告と感想が出されました。

### 主な意見

- ◆ 他の労働組合がやっていない夏季手当の「再申し入れ」は価値あるたたかいだった。
- ◆ 定期昇給も4→2なのか、0→2なのか？で評価は変わる。他のJRは雇用調整助成金を使っても、定期昇給を確保したのに、JR東日本はJRグループ内で唯一定期昇給をカットした。
- ◆ 収入が計画通りでないと言っているが、計画を立てたのは経営側だ！必要な投資は行うと言っているが、私たちへの投資は必要な投資ではないのか？
- ◆ 職場は社友会によって「仕方がない」「あきらめ感」が漂っているが、社員にだけ我慢を強いていないか？低額の職場世論は作成的につくられたものだ！
- ◆ 本部を支持する。本部任せで何も出来なかったが、共にたたかう意義を実感した。
- ◆ 未加入者からも多くの賛同を得た。
- ◆ 私たち2割の労働者が声を上げて限界がある。8割の社員が私たちと共にたたかわなければ、施策はどんどん一方的だ。未加入者は勇気を持ってJR東労組へ再加入して欲しい。

## 「休業」「柔軟な働き方」「副業」「一時帰休」と 矢継ぎ早な施策に、私たちは是々非々で立ち向かおう！

### 主な意見

- ◆ 会社側の説明は15分。中身はタブレットを読むだけ。質問は受け付けない。こんなやり方で私たちの働き方が変化することは納得できない。
- ◆ 職種はなくなり職制のみの職名統一は、職務の専門性の剥奪だ。系統毎の専門性を守り抜く。
- ◆ 発令行為の伴わない多能化、複務化は、経営側にとっての「柔軟な働かせ方」であり、安全問題軽視につながりかねない。

## 私たちはJR東日本の 安全・技術継承・働きかたを守り抜こう！！